

おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム 活動方針及び年次活動計画

1 令和5年度の活動方針

「おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム」では、沖縄県内のスタートアップ・エコシステムの機能の高度化を目指し、企業・金融機関・研究機関・大学・行政等の関係機関が一体となり、様々な取組を推進していくこととしています。

(1) グランドデザインの策定

令和5年度は、コンソーシアムのメインテーマとして、スタートアップ・エコシステムの在り方や方向性を議論し、スタートアップ・エコシステムを目指す将来ビジョン及び実現に向けた支援策、コンソーシアムをはじめとするステークホルダーの役割等について取りまとめ公表します。

(2) スタートアップの創出支援及び成長促進

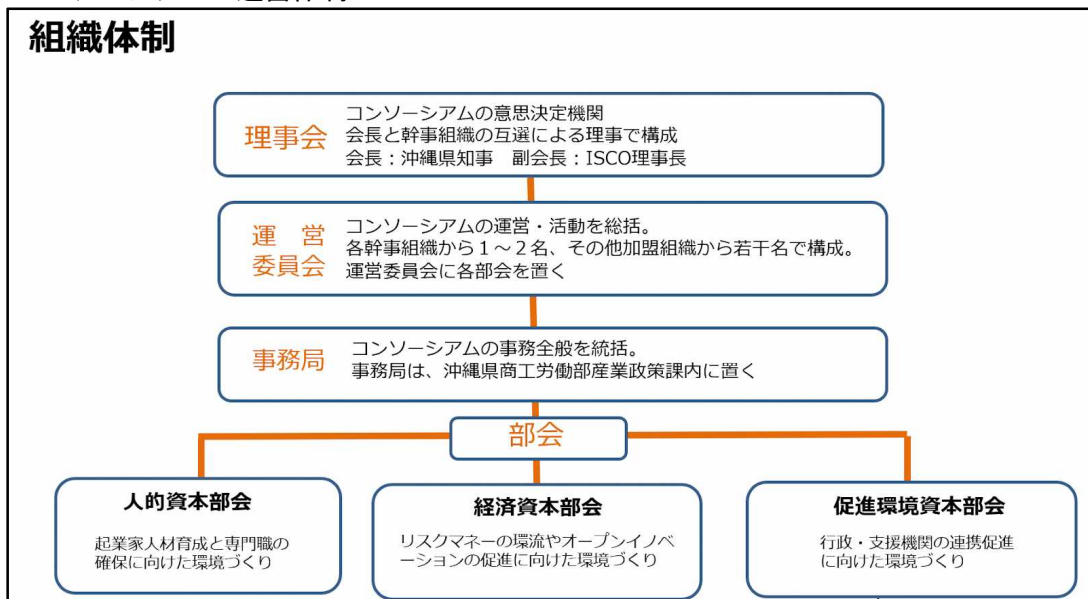
ビジネスコンテスト等を通じた事業化支援、スタートアップの成長の段階に合わせたベンチャーキャピタルやメンター等とのマッチング支援、県内スタートアップに対する県外でのピッチイベント参加等といった資金調達活動の支援など、スタートアップを多面的に支えていく上での中心的役割となるべく、コンソーシアムの活動を展開してきます。

令和5年度は、優れたスタートアップを重点的に育成・支援するため、J-Startupプログラムの地方版認証制度の導入に向けて国や県など関係機関と連携した取組を実施します。

(3) 各部会による加盟組織の連携強化

加盟組織には、下図に示す「人的資本部会」「経済資本部会」「促進環境資本部会」の3つの部会に参画頂き、各部会の機能の議論を通じて令和6年度に向けた新たな支援策の検討を行っていきます。

コンソーシアムの運営体制について



2 令和5年度の年次活動計画

(1) 令和5年度活動スケジュール

今年度の活動スケジュールは次表のとおり。

今年度は、グランドデザイン策定と各部会の機能確立の議論が中心となるため、進捗に応じて若干の変更の可能性があります。

グランドデザインの発表については、12月の年次集会を目標とします。

活動主体	時期	活動概要
年次集会	12月	グランドデザインの発表・部会の活動報告 J-Startup OKINAWAの制度周知
理事会	8月	活動方針及び年次活動計画の決定
	11月	グランドデザインの決定
運営委員会	6月	活動方針（案）及び年次活動計画（案） グランドデザイン作成のプロセス説明
	9月	グランドデザイン素案の確認 J-Startup OKINAWAの制度導入と運用
	11月	グランドデザイン（案）の確認・最終調整
	2月	次年度の活動方針（案）及び年次活動計画（案） J-Startup OKINAWAの認証企業の決定
部会	8月	活動内容（設置する機能）の議論（取り組み内容、運営方法） ※常時はオンラインツールやSNS等活用してコミュニケーションが行われるように働きかける。
	10～11月	グランドデザイン素案に対する意見照会
	1月	次年度の活動方針（案）及び年次活動計画（案）
事務局	通年	コンソーシアムの運営 スタートアップ・エコシステムのサイトに紹介ページを作成し、活動等を情報発信 各種イベントの開催 新規加盟の受付・審査

(2) グランドデザインの作成プロセス

グランドデザインは事務局において原案を作成し、運営委員会で検討を行います。各部会では毎に検討テーマを設定した上で幅広く議論を行います。なお、部会参加者から活発な意見が引き出せるよう、部会としての意見集約は行わず、参加者の個人のこれまでの知見に基づく意見を取りまとめ、グランドデザインに反映します。

別途、各加盟組織に対してグランドデザインに係る意見照会を行います。

時期	プロセス・検討内容	主体
8月	▼各部会での意見聴取（グランドデザイン骨子） ・ 割り振られたテーマ（課題）に対する検討 ・ 各部会で取り組む内容の反映	各部会
9月	▼グランドデザイン素案の議論 （目指す姿の実現に向けた取組の方向性を議論） ・ 環境分析を踏まえた取組の方向性と方向性に沿った取組や役割分担 ・ 各部会からの意見の反映状況	運営委員会
9～10月	▼加盟組織に対する意見照会（グランドデザイン素案）	事務局
10～11月	▼各部会での意見聴取（グランドデザイン素案） ・ 運営委員会から割り振られたテーマ別に、取組の方向性などに対する検討 ・ 各部会で行う内容の反映	各部会
11月	▼グランドデザイン案の議論 ・ 目指す姿の実現に向けた具体的な取組や目標設定 ・ 各部会からの意見の反映状況	運営委員会
	▼加盟組織に対する意見照会（グランドデザイン案）	事務局
	▼グランドデザインの決定	理事会
12月	▼グランドデザインの発表 ・ 年次集会を開催し、グランドデザインを発表	年次集会

※検討内容は、グランドデザインの策定状況に応じて変更することがあります。

(3) 部会の機能検討

部会では、活動内容に係る県内での取組状況の共有、先進事例の勉強会、県内での支援策の実装等に向けた部会の機能検討を行います。

1) 各部会で検討する機能について

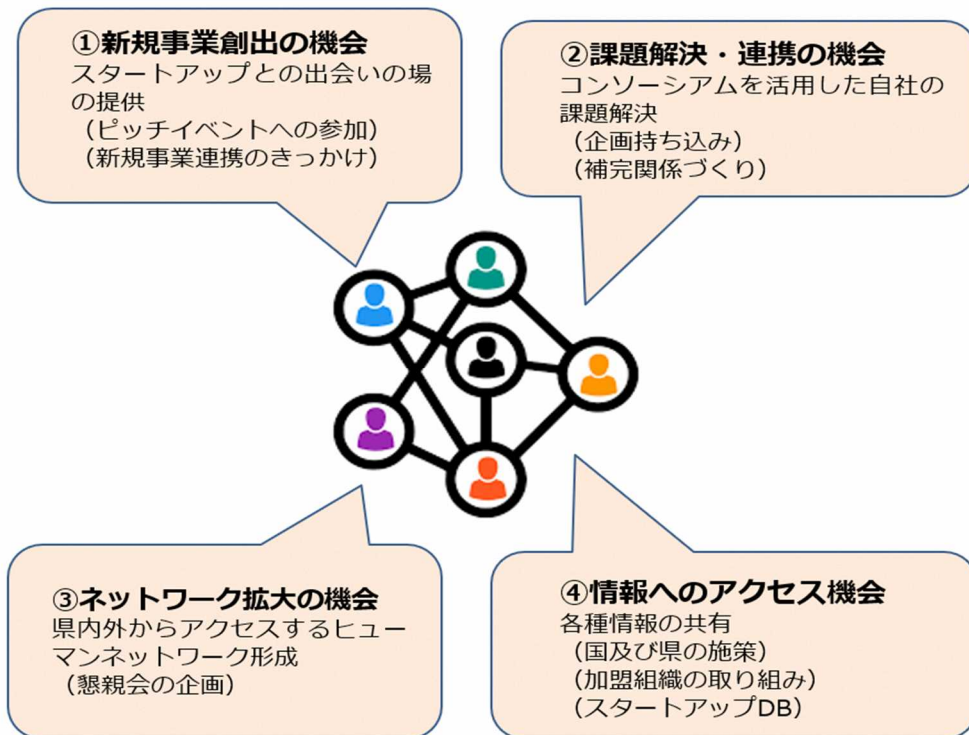
部 会 名	機 能
経済資本部会	(資金調達が多様化やオープンイノベーションの促進に向けた環境づくり) ・ リスクマネー供給の多様化・拡充 ・ 事業会社とスタートアップとのオープンイノベーション促進 ・ 新技術の実証試験や社会実装等の受け入れ体制 (スタートアップと事業会社の連携) ・ 加盟組織によるスタートアップ支援 など
人的資本部会	(起業家人材育成と専門職の確保に向けた環境づくり) ・ 起業人材を安定的に輩出する仕組づくり ・ 研究者、経営人材、エンジニアの育成 ・ スタートアップへ参画する人材のマッチング機能 ・ スタートアップ支援ノウハウの向上 など
促進環境資本部会	(行政・支援機関の連携促進に向けた環境づくり) ・ 支援情報のワンストップ化 ・ スタートアップに係る情報共有 ・ 規制改革 (国家戦略特区、グレーゾーン解消制度など) の活用 ・ 産学官金連携による支援 ・ 新技術の実証試験や社会実装等の支援 (実証フィールドの提供) など

2) 加盟組織による主体的取組の促進

コンソーシアムの加盟組織の皆様には、コンソーシアムの様々な活動に主体的・継続的に参画していただけるよう、スタートアップとのマッチングイベントの企画やスタートアップ支援についてのノウハウや最新の事例共有に取り組みます。また、本活動を通して各組織の個々の事業活動にプラスとなるような機会創出についても部会等で検討します。

各加盟組織による主体的なスタートアップ支援活動については、スタートアップ関連のSNS等で情報発信するとともに、個々の活動の相互連携による相乗効果を生み出し、スタートアップ・エコシステムのさらなる活性化に繋げることで、コンソーシアム全体のベネフィットを高めていきます。

具体的には下図に示す4つのベネフィットに対応したイベントを企画・開催していく予定です。



前述した、相乗効果を目指し、以下のスケジュール案にて、イベント等を計画中です。

イベントスケジュール案		時期
1	コンソーシアムとのMeetupイベント 運営委員会・部会に関わるセミナー・勉強会	9月 11月
2	コンソーシアムの目的や方向性について理解を深めるイベント	9月
3	スタートアップや地域のニーズについて把握イベント	10月
4	様々な団体とのネットワークの構築、さらには支援拠点での活動を広めるイベント（集う仕組みの構築）	10月
5	事業会社等とのオープンイノベーション創発イベント	11月
6	加盟組織の新規支援事業の創出イベント	12月
7	スタートアップコミュニティ活動との連携を強化、地域社会との協働促進イベント	1月